

\*\*\*\*\*令和6年度人吉球磨支部の取り組み\*\*\*\*\*  
 記録者：千葉 富美子（あさぎり町立岡原小学校）

1. 研究テーマ

「できた」「分かった」が実感できる授業づくり  
 ～ 伝え合う力を高める言語活動の充実 ～

2. 研究の実際

(1) 今年度の取組

- ・ 役員会 5月10日（金） 年間事業内容についての協議
- ・ 第1回授業研究会 6月18日（火） 兼：第1回英語授業づくりプロジェクト  
 研究授業：5年「Can you play dodgeball?」  
 内村 那奈 教諭（錦町立西小学校）、Jacob Michael Delgado
- ・ 夏季研修会 7月31日（水） 小中合同の講話と小中別演習  
 講師：熊本県教育庁市町村教育局 義務教育課英語・日本語教育推進室  
 坂田 桂 指導主事
- ・ 第2回授業研究会 11月21日（木）  
 研究授業：4年「What do you want?」  
 岡田 慧 教諭（あさぎり町立免田小学校）、Arsenio Josephine  
 助言者：黒木 靖子 指導教諭（錦町立西小学校）

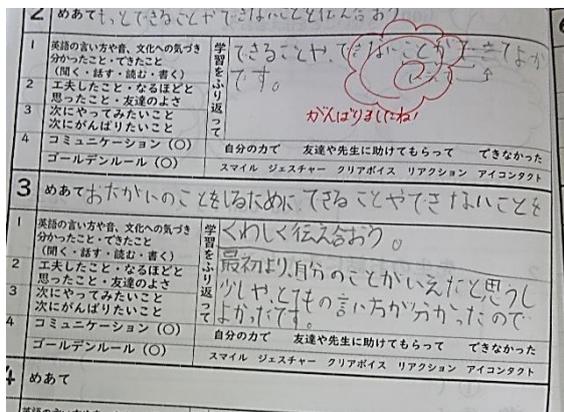
(2) 取組の実際

① 第1回授業研究会

有田文球磨教育事務所指導主事から、管内の英語教育の現状から課題点が示され、その解決に向け、実際の授業や研究協議、実践紹介などが行われた。黒木靖子指導教諭や、プロジェクトリーダーである上野麻衣（東間小）・内村教諭から、言語活動を通じた授業づくりや中間指導について具体的な例を挙げていただきながら学ぶことができた。



【授業の様子】



【本単元で活用した振り返りシート】

## ② 夏季研修会

研修1では、「小中連携の視点を踏まえた授業改善について」と題してご講話いただいた。中学校区別にグループ協議をする時間もあり、有意義な意見交換の場となった。

研修2では、小学校部会では2学期からの授業について単元計画の作成を行った。



【中学校区毎のグループ協議】



【学年に分かれて単元計画の作成】

## ③ 第2回授業研究会

授業研究会では、グループ協議で出された意見や感想を発表する時間を設け、授業者に少しでも還元できるようにした。

黒木指導教諭による助言では、学級経営の大切さや場づくり・活動の工夫、中間指導の具体的な方法など言語活動を通して指導する上でのヒントをたくさん示していただいた。



【第2回授業研究会の様子】

## 3. まとめ

- ・ 県の事業である英語授業づくりプロジェクトと連携することができ、人吉球磨管内の実態を踏まえた教師の英語指導力向上及び児童の英語力向上につながった。
- ・ 夏季研修会は、小中合同で実施することができ、小中連携を進める貴重な場となった。小学校と中学校における外国語活動・外国語科の共通点と相違点をしっかり押さえつつ、まずは「一歩前へ」連携を進めていく、ということを共通認識することができた。
- ・ 2回の授業研究会では、必然性のある単元ゴールの設定、英語で安心して表現できるような学級経営の大切さ、既習を生かして新しい表現へとつなげること、効果的なペア活動のさせ方、課題の自覚と個別最適な学習について、中間指導やパフォーマンステストの仕方など、具体的に学び、確認することができた。まだまだ外国語活動・外国語の指導は、悩みながら取り組まれている先生方も多い。今後も、一人でも多くの先生方とともに学び、授業改善に取り組む場となるようにしていきたい。